

令和8年第2回厚沢部町議会臨時会提案理由書

(令和8年6月30日)

はじめに、先ほど正副議長並びに議会運営委員会委員、常任委員会委員の選任が行われました。ご退任されました鈴木祥司前議長には平成23年5月から15年間の永きにわたり議会運営の重責を担われ、円滑な議会運営はもとより町政の発展に多大なるご尽力をいただきました。これまでのご功績に対し深く敬意を表しますとともに、心より感謝申し上げます。今後におかれましても、議員活動を通じ町政発展のため、引き続きご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、このたび新たにご就任されました、佐々木宏議長、浜塚久好副議長のお二人におかれましては、心よりお祝い申し上げます。卓越したリーダーシップを十分に発揮され、円滑な議会運営とさらなる活性化にご尽力されますようご期待申し上げますとともに、益々のご活躍をご祈念申し上げます。

さて、本臨時会に提案いたします案件は、補正予算案1件であります。

議案第1号の令和8年度厚沢部町一般会計補正予算につきましては、1千3万2千円を追加し、予算の総額を74億5千387万8千円とするもので、内容は、

総務費の移住促進滞在施設建設工事基本・実施設計委託料であります。

本予算は、内閣府の地域未来交付金に採択されております「子育て家族に向けたやわらかな定住・二地域居住促進事業」の一環として、短期滞在から移住・定住へとつなげるための「移住促進滞在住宅」建設に向けた基本設計・実施設計を行うものであります。

本施設は、完全移住に限らず、多様かつ柔軟な移住形態を受け入れることを目的としております。「保育園留学」などを通じて本町を訪れた方々の「厚沢部町に住みたい」という要望に応えるものであり、それぞれのライフステージやライフスタイルに応じて活用できる施設として、来年度以降の整備を計画しているものであります。なお、国庫補助金と交付税による財源措置を受ける事業でありますので、引き続き町の財政負担を最小限に抑えつつ、着実に推進してまいります。

詳細につきましては、副町長、関係課長に説明にあたるしますので、ご審議の上、ご賛同賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。